

迷子札製作のスペシャリスト「てるべる」と
おかえりQR、タグ製作の達人「フクイ」がタッグ！

「家族」であるペットの迷子や災害時の早期発見を助けるサービス 『おかえりQRペット』を2月17日より本格発売開始

～「迷子や災害の際の安心をぜひ飼い主の方に届けたい」思いを共有したプロが結集～

株式会社昭文社ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 黒田茂夫、東証コード：9475）とその子会社である株式会社マップル（本社：東京都千代田区麹町、代表取締役社長 黒田茂夫、以下マップル）はこのたび、高齢者の行方不明やお子さまの災害時の安否確認ツール「おかえりQR」の新たな形態として、ペットの迷子や災害時の行方不明の早期発見を手助けすべく、首輪等につける迷子札そのものにQRコードを印刷したタイプの「おかえりQRペット」を本日2月17日より販売開始しましたことをお知らせします。

|| 公式販売サイト⇒Amazon：<https://www.amazon.co.jp/dp/B09SHFRRJX/>
⇒楽天市場：<https://item.rakuten.co.jp/mapple-searchbiz/10000020/>

おかえりQRは2019年7月の発売以来、シールタイプの販売を続けてまいりましたが、このたび、新たにペット向けとして、ペットの迷子札メーカーとして実績のある株式会社てるべる（本社：埼玉県越谷市、代表取締役 照井宏俊、以下てるべる）と、ネームタグや革ラベルをはじめ高い印刷技術を誇る株式会社フクイ（本社：東京都台東区、代表取締役社長 土屋哲朗、以下フクイ）の協力を得て、質が高くペットに負担のない製品をお届けすることが可能となりました。



＜「おかえりQRペット」の装着イメージおよび製品画像＞

)) 本商品開発の社会的背景 ((

コロナ禍の下、ペットを飼う方が増え続けています。最新の統計でも、犬、猫の飼育数は約**1605万匹**※1、2020、21年の1年以内新規飼育者の飼育頭数は、犬、猫ともに2019年より増えています。※1

※1 いずれも（一社）ペットフード協会発表の2021年12月22日付統計資料による

一方で、保健所等に引き取られる犬や猫も年間**7万匹**※2を超え、そのうち約**33%**※2が殺処分となっており、フランスではペットが捨てられる状況を打開するため、ペットショップでの直接販売を禁止する法案が可決されました。日本でも近年ブリーダーに対する規制が強化され、この6月からはペットショップで販売される犬・猫についてマイクロチップの装着が義務化されます。

※2 環境省自然環境局 総務課 動物愛護管理室ホームページより

このような業者や飼い主のモラルに関わる社会情勢もさることながら、近年注目されているのは「災害」によるペットの迷子、行方不明、放置に関する問題です。

東日本大震災で、大きな災害を受けた東北地方などでは、地震や津波に驚き迷子になってしまったり、

2022年2月17日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社マップル

その後の原発事故の避難の際置いていかざるを得なかったペットたちの存在が浮き彫りとなりました。近年は日本各地で地震が頻発し、集中豪雨や台風による大きな水害も起きています。そのたびに驚いて迷子になってしまう犬や猫が出てしまっている。ペットブームの陰でそうしたことが起きています。

)) おかえり QR ペットの意義 ((

今回、「おかえり QR ペット」を開発するにあたって最も考えたことは「**殺処分になる犬や猫を減らす**」「**災害時に行方不明になってしまった犬や猫の発見確率を上げる**」この2点です。

マイクロチップの義務化がされるとはいえ、既に飼われている1605万匹の問題は容易に解決しません。また既存の様々な迷子札や位置情報サービスは、犬や猫の着け心地、耐久性、個人情報保護、といった観点で改善すべきところがありました。その点を踏まえ、迷子札のスペシャリストであるてるべるとタグを組み、さらには皮革製品に正確なQRコード印刷のできるフクイの協力を得て、このたびお使いの首輪やハーネスにそのまま装着できる皮革製品「おかえり QR ペット」が完成しました。

その意義、ですが、まず殺処分を減らす、という観点では、**警察や市町村役場、保健所**など、関係する公的な施設に対し、**昭文社グループ**がこれまで培ってきたネットワークを活用して本商品の周知を開始している点が挙げられます。これにより、**殺処分直前に、まず QR コードを介して飼い主の方に連絡を試行できる可能性が格段に増します**。これは災害後の迷子ペットの保護に際しても効果を発揮します。

次に犬や猫に対する負担、ですが、てるべるとの持つ技術により、犬や猫が気にして外してしまうような問題が非常に少なく、また耐久性の面においても、**1年程度であれば読み取り性能がある程度保持されるだけの質を持った製品に仕上がっています**。おかえり QR サービスそのものが、家族が毎年状況を確認し、連絡先も点検することで対象者の安全・安心に気を配っていただきたい、という観点から元々サービスの有効期限を1年に設定しており、その点との親和性もこの製品の長長となっております。

さらに、おかえり QR サービスでは、発見者がQRコードを読み取った際に、**個人情報のやりとりをすることなく、発見場所の位置情報のみを飼い主に送信するしくみ**となっているため、迷子札のような個人情報漏洩のリスクがありません。任意で電話番号や氏名など情報を連絡する機能を選択することは可能ですので、発見者、家族それぞれのニーズ、気持ちに沿ったサービス利用が可能です。

整理しますと「**鑑札**」「**マイクロチップ**」「**迷子札/キーホルダー/ロケット**」「**GPS 端末**」といった手段がそれぞれ持つ課題をクリアできるサービスとして「**おかえり QR ペット**」が開発された、と言えます。



〈てるべる 会社公式サイトより〉



〈フクイ 会社公式サイトより〉

2022年2月17日 株式会社 昭文社ホールディングス
株式会社マップル

)) 製品の仕様 ((

商品名：『おかえり QR ペット』

体裁：革製迷子札型 (H17 mm×W55 mm×厚さ 1.5mm=迷子札本体部分)

内容：封筒、製品 (1 個)、取扱説明書 (首輪は付きません)

価格：2,992 円 (税込、送料込)

販売：Amazon および楽天市場の公式販売サイト



<製品 (同梱物) イメージ>

|| (Amazon) <https://www.amazon.co.jp/dp/B09SHFRRJX/>
(楽天市場) <https://item.rakuten.co.jp/mapple-searchbiz/10000020/>

)) おかえり QR ペット 携帯画面遷移 ((

本製品の QR コードを、ペットを発見した方がご自身の携帯電話で読み取っていただくと、飼い主の方が事前に登録しておいたメールアドレス (3 つまで登録可能) 宛に、ペットの発見 (待機) 場所および避難場所が地図で現在の状況とともに通知されます。任意で連絡先や電話番号、氏名などを入力すれば、より親身に飼い主の方とコミュニケーションすることも可能です。



<サービス利用時 (災害時) の携帯画面の遷移イメージ>

)) ご利用イメージ紹介動画もご用意! ((

実際にワンちゃんが装着している姿や利用イメージをご紹介する動画も作成いたしました。サイズ感や質感など、ご参考までにぜひご覧ください。

|| 【公式】おかえり QR ペット サービス紹介

動画 URL ⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=u0KfMVymgyg>

昭文社グループおよびマップルは、社会貢献を目指す企業として本事業を推進し、「家族」であるペットの安全安心の確保に努めるとともに、今後関係各所への周知を重ね、販路も増やすことで、社会的な課題となっているペットの迷子、殺処分を減らす施策を実現してまいります。こうした思いを共有する自治体、事業者、地域のみなさまからのお声をぜひお寄せください。

|| 株式会社マップル おかえり QR 担当窓口

所在地：〒102-8238 東京都千代田区麹町 3-1

URL：<https://www.mapple-search.biz/>

TEL：03-6744-9589

Mail：okaeriQR@support-mapple.jp

)) 参考情報：おかえり QR とは? ((

おかえり QR は、高齢者の行方不明やお子さまの災害時の安否確認ツールとして、発見 (保護) された方が携帯品などに貼られた『おかえり QR』シールをスマホやガラケー (フィーチャーフォン) で読み取り、現在の状況や発見場所を即時にご家族に伝えることができるサービスです。

|| 詳細は下記をご覧ください。

<https://www.mapple-search.biz/service/about/>

【リリースに関するお問合せ】 株式会社 昭文社ホールディングス 広報担当：竹内、張

TEL：03-3556-8124 | メールアドレス：koho-info.shobunsha@mapple.co.jp

昭文社ホールディングスホームページ

<https://www.mapple.co.jp/>